

P 駐車場あり WEB WEBサイトあり
Eメールアドレス プレゼントあり

教えてくれた人



舞祭楽「ごんきや」
渉外営業課
山田 和佳子さん

幼稚園や高齢者施設などで「おかたづけ」の講演を行っている。
「片付けを『やっていないことを怒る』のではなく、『やったことを褒める』ようにしては。片付けは段取りをする力を育み、大人になってからも役立ちます」。
講師依頼は「ごんきや」WEBサイトから。WEB

山田さんが考える 片付けのメリット

- 1 時間的余裕ができる - 探し物をする時間が減る
- 2 経済的余裕ができる - 余分なものを買わないようになる
- 3 心に余裕が生まれる - 片付いた部屋が好影響

ダイアリー

アベナオミの育児diary



年末、親子で一緒に大掃除 机の片付け

スムーズに

年末の大掃除が気になる時期です。親子で一緒に片付けに取り組んでみませんか。散らかりやすい

机周りの片付けを、仙台圏で「おかたづけ」の講演会を開いている山田和佳子さんに教えてもらいました。

おすすめ 4つの手順

- 1 整理 物を分類。思い切って処分も
- 2 収納 物の「位置」を決める
- 3 整頓 取り出しやすく、すっきりした置き方で
- 4 片付け 出したら必ず元の場所へ戻す

分類 4グループで

お気に入り

これさえあれば気分よく過ごせるもの

いつも使う
ペンなど

宝物

子ども自身が大事にしているもの

図工作品、
雑誌の付録、
拾った石など

道具

実用的なもの

教材、
お気に入り以外の
文房具

ごみ

子ども自身が捨ててOKと思うもの

復習が終わった
学習プリントなど

山田さんは最後に「片付けは大人にとっても難しいものです。子どもが片付けをしたら、ぜひたくさん褒めてあげてください」アドバイスしてくれました。後日、アドバイスに従って片付けて、机はすっきり！皆さんも親子一緒に片付けをして、気分良く新年を迎えませんか。

親から声掛けを
子ども部屋で特に散らかりやすい机とその周辺。アドバイスをもらうべく、取材ライター宅の息子（小学3年）の机を見てもらいました。
机の上自体には作業スペースがあるものの、わきに置いた小型机の上に物が積み上がった状態。探し物をする時間が長く、息子自身も「何とかしたいー」と思っていることを山田さんに伝えると「片付けたいという気持ちがあるのならば気分よく過ごせる」

「整理」は分類する作業。「お気に入り」「宝物」「道具」「ごみ」の4グループに分けます。「お気に入り」はいつも使うペンなど「これさえあれば気分よく過ごせる」

「宝物」は大事にしている図工の作品など。「道具」は文房具や教材など。なお、子どもの物を親が勝手に捨てるのはNG。物への執着心が強くなることもあるので、買う時は、子ども自身に

選はせると片付けの動機付けにつながるかも。よく使う物はふたなしのケース、保管用にはふた付きケースがお薦め。プリント類は平積みにせずファイルボックスに立てるとすっきり片付き

机ビフォー&アフター



平積み教材(奥)の下に筆箱が2つ挟まっている。文房具などがケースにごちゃ混ぜ



1,000円ショップでファイルボックスとケースを購入。不要な紙類は処分。収納グッズに「道具」などのラベルを貼って分類した